

非課税明細書（第４４号様式別表２）の書き方

- １ この明細書は、地方税法（以下「法」といいます。）第７０１条の３４（事業所税の非課税の範囲）の規定の適用がある場合（法第７０１条の３１第１項第５号において従業者から除かれる方がある場合を含みます。）に事業所税の申告書（第４４号様式）と併せて提出してください。
- ２ ※印の欄は記載しないでください。
- ３ 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第２条第５項に規定する個人番号をいいます。以下同じです。）又は法人番号（同条第１５項に規定する法人番号をいいます。）を記載してください。なお、個人番号を記載する場合には、左側を一文字空けて記載してください。
- ４ 「算定期間」の欄は、課税標準の算定期間（以下「算定期間」といいます。）を記載してください。
- ５ ㊦の欄は、該当項目ごとにそれぞれの床面積（１平方メートルの１００分の１未満は切り捨てます。）を記載してください。ただし、事業所等の用に供する部分に係る共同の用に供する部分がある場合（共用部分の計算書（第４４号様式別表４）が添付される場合）は、共同の用に供する部分の床面積に係る非課税床面積については記載しないでください。
- ６ ㊧の欄は、期末又は廃止の日現在における非課税に係る従業者数（法第７０１条の３１第１項第５号において従業者から除かれる方を含みます。）を該当項目ごとに記載してください。
- ７ ㊨の欄は、算定期間中に支払われた給与等の額のうち非課税に係る給与等の額を該当項目ごとに記載してください。

○ この明細書はボールペンで記載してください。なお、温度変化により無色になるインキを用いたボールペンは使用しないでください。